

| | |
|----------------|--|
| 1 研修事業名 | 平成 28 年度 スーパーバイザー研修 |
| 2 事業目的・ねらい | <p>社会福祉施設等において、社会福祉の専門性をもって利用者の生活を支えていく援助者の育成と定着は重要な課題の一つとなっています。</p> <p>そこで、本研修では、人材育成の一つの手段であるスーパービジョンを活用し、職員がともに成長し合えるように、スーパーバイザーの理論と態度および姿勢を実践的に学び、自施設で活用できることを目的に本研修を開催します。</p> |
| 3 到達目標 | <ul style="list-style-type: none"> ● 社会福祉施設等における人材育成の重要性を理解します。 ● スーパービジョンの理論とスーパーバイザーに求められる態度と姿勢を実践的に習得します。 ● 自施設でスーパービジョンの活用を目指して、今後何に取り組み始めればよいか整理します。 |
| 4 対象者 | <p>県内社会福祉施設等に在勤の方のうち、次のすべての要件に当てはまる方。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 業務管理・指導的な立場にあり、実務に従事されている方。 ② スーパービジョンを行っている、または行う予定の方。 ③ 宿題等を含めた全カリキュラムに参加できる方。 |
| 5 科目名 | スーパービジョンとはなにか |
| 6 講義担当者名 | 堀越由紀子氏（東海大学）、松本葉子氏（田園調布学園大学）、松澤拓也氏（社会福祉法人横須賀基督教社会館） |
| 7 講義の日程 | 10月4日（火）9時30分～16時30分 |
| 8 時間数 | 6時間 |
| 9 講義の方法 | 講義・演習 |
| 10 科目のねらい | スーパービジョンのイメージが持てるようスーパービジョンの基本を学びます。 |
| 11 科目の内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・スーパービジョンの定義、構造、形態、機能 ・スーパービジョンを受けた経験、スーパービジョンを実施したと思われる経験の振り返り |
| 13 使用テキスト | 講師作成のレジュメ |
| 14 事前課題等(レポート) | 未定 |
| 15 使用機材 | 未定 |

| | |
|----------------|--|
| 1 研修事業名 | 平成 28 年度 スーパーバイザー研修 |
| 2 事業目的・ねらい | <p>社会福祉施設等において、社会福祉の専門性をもって利用者の生活を支えていく援助者の育成と定着は重要な課題の一つとなっています。</p> <p>そこで、本研修では、人材育成の一つの手段であるスーパービジョンを活用し、職員がともに成長し合えるように、スーパーバイザーの理論と態度および姿勢を実践的に学び、自施設で活用できることを目的に本研修を開催します。</p> |
| 3 到達目標 | <ul style="list-style-type: none"> ● 社会福祉施設等における人材育成の重要性を理解します。 ● スーパービジョンの理論とスーパーバイザーに求められる態度と姿勢を実践的に習得します。 ● 自施設でスーパービジョンの活用を目指して、今後何に取り組み始めればよいか整理します。 |
| 4 対象者 | <p>県内社会福祉施設等に在勤の方のうち、次のすべての要件に当てはまる方。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 業務管理・指導的な立場にあり、実務に従事されている方。 ② スーパービジョンを行っている、または行う予定の方。 ③ 宿題等を含めた全カリキュラムに参加できる方。 |
| 5 科目名 | スーパービジョンを実践するために① |
| 6 講義担当者名 | 堀越由紀子氏（東海大学）、松本葉子氏（田園調布学園大学）、松澤拓也氏（社会福祉法人横須賀基督教社会館） |
| 7 講義の日程 | 10月18日（火）9時30分～16時30分 |
| 8 時間数 | 6時間 |
| 9 講義の方法 | 講義・演習 |
| 10 科目のねらい | <ul style="list-style-type: none"> ● スーパーバイザーに求められる態度・姿勢について演習をとおして学びます。 ● スーパービジョンの実践に向けた事前準備の必要性について理解します。 |
| 11 科目の内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・ スーパーバイザーに求められる態度と姿勢（特に「聴く」について） ・ スーパービジョンを実践するために必要な計画作成 |
| 12 使用テキスト | 講師作成のレジュメ |
| 13 事前課題等（レポート） | 3日目以降、スーパービジョンを実践するためのスーパーバイザーを決めます。 |
| 14 使用機材 | 未定 |

| | |
|----------------|--|
| 1 研修事業名 | 平成 28 年度 スーパーバイザー研修 |
| 2 事業目的・ねらい | <p>社会福祉施設等において、社会福祉の専門性をもって利用者の生活を支えていく援助者の育成と定着は重要な課題の一つとなっています。</p> <p>そこで、本研修では、人材育成の一つの手段であるスーパービジョンを活用し、職員がともに成長し合えるように、スーパーバイザーの理論と態度および姿勢を実践的に学び、自施設で活用できることを目的に本研修を開催します。</p> |
| 3 到達目標 | <ul style="list-style-type: none"> ● 社会福祉施設等における人材育成の重要性を理解します。 ● スーパービジョンの理論とスーパーバイザーに求められる態度と姿勢を実践的に習得します。 ● 自施設でスーパービジョンの活用を目指して、今後何に取り組み始めればよいか整理します。 |
| 4 対象者 | <p>県内社会福祉施設等に在勤の方のうち、次のすべての要件に当てはまる方。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 業務管理・指導的な立場にあり、実務に従事されている方。 ② スーパービジョンを行っている、または行う予定の方。 ③ 宿題等を含めた全カリキュラムに参加できる方。 |
| 5 科目名 | スーパービジョンを実践するために② |
| 6 講義担当者名 | 堀越由紀子氏（東海大学）、松本葉子氏（田園調布学園大学）、松澤拓也氏（社会福祉法人横須賀基督教社会館） |
| 7 講義の日程 | 11月15日（火）9時30分～16時30分 |
| 8 時間数 | 6時間 |
| 9 講義の方法 | 講義・演習 |
| 10 科目のねらい | スーパービジョン実践を振り返り、現場で求められるスーパーバイザーの態度・態度について理解し、習得します。 |
| 11 科目の内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・スーパービジョン実践の振り返り ・スーパーバイザーに求められる態度、姿勢 |
| 12 使用テキスト | 講師作成のレジュメ |
| 13 事前課題等(レポート) | 2日目までの研修内容を踏まえスーパービジョンを実践する。 |
| 14 使用機材 | 未定 |

| | |
|----------------|--|
| 1 研修事業名 | 平成 28 年度 スーパーバイザー研修 |
| 2 事業目的・ねらい | <p>社会福祉施設等において、社会福祉の専門性をもって利用者の生活を支えていく援助者の育成と定着は重要な課題の一つとなっています。</p> <p>そこで、本研修では、人材育成の一つの手段であるスーパービジョンを活用し、職員がともに成長し合えるように、スーパーバイザーの理論と態度および姿勢を実践的に学び、自施設で活用できることを目的に本研修を開催します。</p> |
| 3 到達目標 | <ul style="list-style-type: none"> ● 社会福祉施設等における人材育成の重要性を理解します。 ● スーパービジョンの理論とスーパーバイザーに求められる態度と姿勢を実践的に習得します。 ● 自施設でスーパービジョンの活用を目指して、今後何に取り組み始めればよいか整理します。 |
| 4 対象者 | <p>県内社会福祉施設等に在勤の方のうち、次のすべての要件に当てはまる方。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 業務管理・指導的な立場にあり、実務に従事されている方。 ② スーパービジョンを行っている、または行う予定の方。 ③ 宿題等を含めた全カリキュラムに参加できる方。 |
| 5 科目名 | スーパービジョンを自施設で活用するために |
| 6 講義担当者名 | 堀越由紀子氏（東海大学）、松本葉子氏（田園調布学園大学）、松澤拓也氏（社会福祉法人横須賀基督教社会館） |
| 7 講義の日程 | 12月5日（月）9時30分～16時30分 |
| 8 時間数 | 6時間 |
| 9 講義の方法 | 講義・演習 |
| 10 科目のねらい | 自施設でスーパービジョンの活用を目指して、今後何に取り組み始めたらよいか導きます。 |
| 11 科目の内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・ スーパービジョン実践の振り返り ・ スーパービジョンを法人で活用している実践事例報告 ・ スーパービジョンを自施設で活用するために必要な視点について整理 |
| 12 使用テキスト | 講師作成のレジュメ |
| 13 事前課題等（レポート） | 3日目までの研修内容をふまえスーパービジョンを実践する。 |
| 14 使用機材 | 未定 |